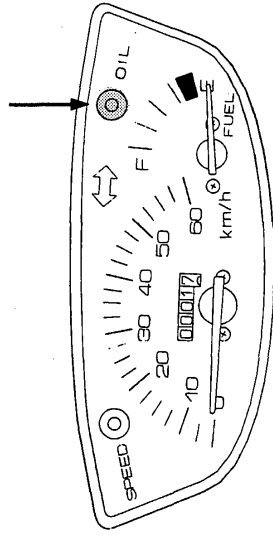


エンジンオイル量の点検

メインスイッチをONにし、オイル警告灯が点灯しつづけないかを点検します。オイル警告灯が点灯したままなら、オイルが少なくなっていますので、オイルを補給してください。

エンジンオイルの補給は 35 ページ参照。

オイル警告灯



注意

- オイルは切らさないでください。オイル警告灯が点灯したまま走行するとオイルが切れエンジンがこわれます。

灯火装置、方向指示器の点滅具合、汚れ、損傷の点検

《前照灯(ヘッドライト)、尾灯(テールランプ)》

エンジンを始動してライトがつくか、また同時にレンズの汚れや破損についても点検してください。

《制動灯(ストップランプ)の点検》

メインスイッチを“ON”にします。前輪、後輪ブレーキレバーを別々に引いて、制動灯(ストップランプ)が点灯するか、またレンズの汚れや破損についても点検してください。

《方向指示器の点検》

メインスイッチを“ON”にします。方向指示器スイッチを操作して、前後左右のランプが正しく点滅し、同時に方向指示器の作動音が鳴ることを確認します。またレンズの汚れや破損についても点検してください。

後写鏡(バックミラー)の写影の点検

シートに座って、正しい運転姿勢をとったとき、後方が後写鏡に正しく写るかを確認し、点検します。

自動車登録番号標(ナンバープレート)の汚れ、損傷の点検

自動車登録番号標に汚れや損傷がないかを点検します。また、確実に取付いているか手さわって確認し、点検します。

反射器の汚れ、損傷の点検

反射器に汚れ、損傷がないかを点検します。